

「敢為邁往」の魂で挑め

日々の努力をいま試す

競技種目	会場
空手道	杵築市文化体育館(杵築市)
弓道	大洲運動公園弓道場(大分市)
剣道	べっぴアリーナ(別府市)
水泳	別府市営青山プール(別府市)
体操	県立総合体育館(大分市)
卓球	大原総合体育館(豊後大野市)
ソフトテニス	大観テニスコート(大分市)
バスケットボール男・女	大分鶴崎高校(大分市)
バレーボール男	大分南高校(大分市)
バレーボール女	鶴崎工業高校(大分市)
バドミントン	べっぴアリーナ(別府市)
陸上	大観ドーム(大分市)

※上記の会場は6月1日(土)のもの

打倒・三重総合 中津北

歴史に残る試合をしたい



勝利を信じてシュートを打つ(バスケットボール)

「歴史に残る試合をしたい」こう語ったのは、男子バスケットボール部主将・

高瀬裕司さん(三一六)と女子主将・川野理心さん(三一四)である。今大会の目標を、男子は「打倒・三重総合」、女子は「打倒・中津北」と答えた。さらに「『一球入魂』で頑張りたい」と語ってくれた。

一球入魂を大切に

試合で悔いを残さない



常に試合を意識して(テニス)

ソフトテニス部は、県総体で自分たちが日々積み重ねてきたことが発揮できるように日々練習をしてい

率先して声を出す 練習の成果を発揮する

卓球部、男子主将の橋本鋼平さん(三一六)に練習時に心がけていることを聞くと「常に試合を意識し、弱点を克服するようにして」と話してくれた。

ベスト4に入る

丁寧なプレーを心がける



この一球に魂を込める(卓球)

女子主将の江藤今有子さん(三一五)に大会への意気込みを聞くと「目標は団体でベスト4に入ること。雑なプレーをせず、一つひとつのボールを意識しながら打ちたい」と語った。

弱点は完全にカバー 練習は絶対に欠かさなかった

一回戦で昨年のベスト4と対戦する男子バレーボール部主将・谷拓海さん(三一三)とベスト4を目指す女子バレーボール部主将・戸高麻佑さん(三一二)。

バドミントン部の男子主将の清家卓さん(三一六)に大会への意気込みを聞くと「団体ではベスト4を目標とし、今までの練習の成果が出るような試合にしたい」と話してくれた。主将自身は大会に向けて「率先して声をだしている」と話す。

女子主将の柳井悠さん(三一五)は「団体でベスト4に入りたい。勝ち負けに関係なく、大きな声を出して頑張りたい」と語ってくれた。また、全校生徒に向けて「日々成長し続けていくバドミントン部を応援して欲しい」と呼びかけている。



練習にも熱が入る(バドミントン)



自分の力を出し切る(バレーボール)